

2月定例会 野洲市予算(平成31年度) 422億円

新年度予算

新規事業及び重点事業の主なものを紹介します

- ◆中主小学校・野洲北中学校の増築及び改築工事（11億4566万円）
老朽化した校舎の大規模改修と生徒増に備え校舎の増築（中主小学校）を行います。
- ◆性的少数者（LGBT）に配慮したシステム改修（88万円）
印鑑証明の性別表記をなくし、住民表記載事項証明書の性別表記は選択制にするためのシステム改修費です。
- ◆強い農業づくり事業補助金（7億7690万円）
産地競争力強化へ、生産技術高度化施設等設置の一部補助です。
- ◆コミュニティバス運行費（8097万円）
旧中主の安治コース新路線、三上学区を2コースに分離など、現在の5路線から7路線に増線。便数も増便され、移動手段の確保と利便性の向上が図られます。
- ◆野洲病院整備事業費（10億4135万円）……一般会計
7月から現野洲病院が市立病院に移行しますが、運営に必要な資金を一般会計から病院事業会計への繰り出し金です。
- ◆野洲病院整備事業費（2億8231万円）……病院事業会計
市民病院の建設が進められますが、工事管理及び技術支援業務などの予算です。
- ◆農村下水道と公共下水道の統合事業（1億9700万円）
前年度に引き続き、農村下水道（吉川地区）を公共下水道へ接続するための管渠工事。野田、安治、須原、堤地区の接続工事舗装本復旧工事などが行なわれます。
- ◆兵主神社本殿保存修理事業（640万円）
野洲市指定有形文化財の兵主神社本殿の屋根葺き替え工事の補助です。
- ◆野洲市緑の基本条例制定検討（5万6000円）
緑地の保全と推進へ、将来像、目標、施策を定める新規条例策定へ検討をします。
- ◆余熱利用施設整備運営事業（11億3226万円）
クリーンセンターの余熱を利用した施設整備を民間事業者へ委託します。



市民病院建設、中主小学校改修、コミバス路線増

2月定例会市議会は27日から開催されます。野洲市の新年度予算案は、一般会計 235億円・前年比17.1%増で過去最大。含む特別会計及び事業会計の総額は422億円です。

主なものは市民病院建設のに向けた予算を始め、中主小学校の増築及び改築、コミュニティバス路線増と増便などが盛り込まれています。一方ではくらし犠牲となる、高い国保税はそのまま。また、市民増税となる都市計画税条例などが提案されます。3月6日からは予算案の審議もはじまります。くらし優先の予算へみなさんのご意見、ご要望をお寄せください。

市民に大增税！ 都市計画税を提案

市長は2月議会に都市計画税導入条例を提案します。税率は0.2%にして総額3.5億円になります。市民に暮らし犠牲の大增税は許されません。



県議会議長あてに提出（18日）

500億円の滋賀国体を見直せ！

明るい滋賀県政をつくる会は去る18日、「滋賀国体の施設整備費の削減で暮らし・福祉を守る県民請願署名」の第一次分13163筆を県議会議長宛に提出しました。

滋賀国体施設整備費は他府県開催より飛びぬけて巨額。その一方で、県民の暮らし予算を削減。野洲市民の願いを込めた請願は2月定例滋賀県議会で審議されます。

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2019年2月24日 No.336

市政や市議会へのご意見
ご要望をお寄せください

野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX)587-0985
 東郷正明 比江864 (電話・FAX)589-4158
 工藤義明 小篠原879 (電話・FAX)588-1856

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団 検索